

平成26年5月に国家戦略特区に指定された成田市。国際空港を擁する立地を生かした先進的な取り組みが始まりました。成田駅前や教育環境の整備が進むとともに、観光事業も進展しました。



①公津の杜駅前の国際医療福祉大学成田キャンパス②上空から見た下総みどり学園③整備が完了したJR成田駅前④市役所で行われた任命式

は、平成16年の市川海老蔵襲名の際や平成20年の成田山開基1070年祭記念行事の際などに、成田山新勝寺を訪れていて、本市にとってなじみ深い歌舞伎俳優であることから、平成27年に「成田市御案内人」に任命。日本の伝統芸能・文化と連動しながら、成田の魅力を発信してもらっています。

JR成田駅東口(参道口)が再開発され文化芸術センターがオープン

平成22年から開始されたJR成田駅東口再開発事業。26年7月には千葉交通駅前ビルが、27年2月にはスカイタウン成田がそれぞれ完成しました。同年7月には、スカイタウン成田3～5階に文化芸術センターがオープン。最新の音響設備が整っている多目的ホールと、さまざまな展示に利用できるギャラリーを備え、多くのイベントに活用されています。

平成28年3月には駅前広場工事が完了。以前の2倍以上の広さとなり、ゆとりのある広場が整備されました。

平成24年～31年の出来事			
平成24年	10月	成田富里いずみ清掃工場が完成	
	1月	成人式を初めて成田空港で開催	
	4月	下総みどり学園が開校	
平成26年	5月	国家戦略特区の指定を受ける	
	11月	日本の祭りin成田を開催	
平成27年	4月	成田空港第3ターミナルビルがオープン	
	7月	十一代目市川海老蔵(現・十三代目市川團十郎白猿)さんが成田市御案内人に文化芸術センターがオープン	
平成28年	4月	国際医療福祉大学成田キャンパスが開学	
	8月	本市出身の田中智美選手がリオデジャネイロオリンピック・女子マラソンに出場	
平成29年	4月	国際医療福祉大学が医学部を開設	
	11月	ゆるキャラ® グランプリで、うなりくんがグランプリに輝く	

日本の祭りin成田

市制施行60周年を迎えた平成26年。記念事業の一環として「日本の祭りin成田」が国際文化会館と成田山表参道で開催されました。これは平成5年から全国持ち回りで開催されていた「地域伝統芸能全国大会」を本市で開催したもの。2日間で延べ20万人が来場し、大いに盛り上がりました。

翌年以降は、本市が毎年秋に開催するお祭りとして、成田伝統芸能まつりと名前を変えて、開催されています。



山形花笠踊りが表参道をパレード

さらに魅力あふれる成田に



下総みどり学園の開校

平成26年4月、北総地区初の小中一貫教育校「下総みどり学園」が誕生しました。下総地区の4つの小学校(滑河・小御門・名木・高岡)を統合して、下総小学校が下総中学校の敷地内に開校。施設一体型の小中一貫教育校として、義務教育9年間を見通し、一貫した方針の教育が始まりました。

平成29年4月には、前年度から国により制度化された義務教育学校となりました。

国家戦略特区に指定される

国家戦略特区は、世界で一番ビジネスしやすい環境を作ることを目的に、地域や分野を限定し、大胆な規制・制度の緩和を行うために国が定める区域のことです。

市は「国際医療学園都市構想」と「エアポート都市構想」を提案し、平成26年5月に東京圏の一部として国家戦略特区に指定されました。この提案によって、医師の養成数を抑

制するために、長らく認められてこなかった医学部の新設が、首都圏では43年ぶりに認められました。

これにより平成29年4月、国際医療福祉大学成田キャンパスに医学部が開設されました。海外での臨床実習が必修とされている同学部では、地域医療の担い手に加え、グローバルな医療人材が育成されています。

そのほかにも、国家戦略特区を活用して、平成27年9月には「地域限定保育士制度の創設」が、令和2年9月には「海外大学卒業外国人留学生の就職活動継続に係る在留資格に関する特例」が国に認定されるなど、全国に先駆けた、さまざまな取り組みを進めています。

十一代目市川海老蔵さんが 成田市御案内人に

歌舞伎界で「成田屋」の屋号を名乗る市川宗家と成田山新勝寺は、初代團十郎から成田山不動尊信仰の絆で結ばれていて、その関係は現在も続いています。

十一代目市川海老蔵(現・十三代目市川團十郎白猿)さん